

8月29日、「させぼ童謡コンクール」の取材で佐世保市民文化ホールへ行ってきました。参加者は小学校入学前の子どもたちも多く、にぎやかな雰囲気の中でコンクールがスタート。まだあどけない表情の子どもたちの一生懸命な歌声にとても癒やされました。童謡の歌詞には昔ながらの正しく美しい日本語の表現が綴られており、子どもたちは童謡の歌詞を覚えることで、自然と正しい言葉遣いを学ぶことができるのだそうです。日本語の乱れが指摘されている昨今、ときには童謡の美しい歌詞を思い出し歌ってみませんか。(T)



●考えていただいた人
鳥山結貴さん
(佐世保北中学校3年・当時)

●ワンポイント
スパゲティを別ゆでしないため時間短縮ができ、スパゲティにアサリの風味を生かすことができます。

ヘルシー
クッキング
コンテスト
魚部門
アイデア賞

元気な朝ごはんレシピ

ボンゴレ風簡単パスタ



材料・4人分

アサリ	500g
ガーリックバター	24g
酒	大さじ2
スパゲティ(サラダ用)	200g
水	1,400cc
昆布茶	大さじ1
湯	200cc
小ネギ	20g
粉チーズ	小さじ4

作り方

- ①十分に洗ったアサリにガーリックバター、酒を入れていためる。
- ②アサリの口が半分開いてきたら分量の水を加える。
- ③煮立ってきたらスパゲティを加え、水分がなくなるまで混ぜる。
- ④湯で溶いた昆布茶を③に加え、水分がなくなったら火を止める。
- ⑤皿に盛り付け、小口切りの小ネギと粉チーズを振り掛ける。

●1人分の栄養価
熱量340kcal、たんぱく質22.9g、脂質8.2g、塩分2.7g

市長日記



政権交代と佐世保市

8月30日の衆議院議員選挙では、民意は「政権交代」を選択し、民主党が大勝利を収めました。民意とは国民(市民)の意志であり、行政担当者としては、当然のことながら政権交代という民意を尊重し、今後の行政運営に当たっていきたいと思います。

本市を含む長崎県第四区では、民主党の宮島大典氏が当選され、九州比例区では、小選挙区で僅差で及ばなかった自民党の北村誠吾氏が復活当選を果たされました。お二人には心からお喜びを申し上げますとともに、今後の活躍をご期待申し上げます。

本市は米海軍基地や陸上・海上自衛隊が配置されるわが国防衛の拠点都市であり、佐世保港の港湾管理者という立場からも、国に直接、要望や提案等を行う機会が多くあります。それ故、今回の政権交代が本市にどのような影響を及ぼすのか注視しているところであります。

しかし、政権が変わっても、本市には前畑弾薬庫の移

転・返還や崎辺LCAC跡地の海上自衛隊による利活用、三浦地区の多目的国際ターミナル計画など、推進していただかなければならない施策が数多くあります。今回の選挙では、本市から与・野党一人ずつの国会議員が当選され、これまでより一人増えましたので、こと佐世保市の事案については相互に協力していただき、力を合わせて推進していただきたいと思ひます。

今後、政権を担われる民主党では、「増税なし」「減税あり(揮発油税等)」「国債増加なし」という限られた財源の中で予算の組み替え等を行い、マニフェストを実行していかれます。恩恵を受ける立場の皆さんには喜ばしいことですが、削減される立場になる皆さんには大きな影響が出てくることも予測されますので、地方や業界等の実情も十分に精査された上で、予算編成や制度変更を行っていただきたいと思ひます。

佐世保市長 朝長 則男



美しい歌声を披露する参加者の皆さん



指揮者体験を行う参加者の皆さん



子どものための音楽鑑賞体験教室

9月4日、本市は文化芸術を通じて子どもたちの豊かな心と感性を育てるため、「子どものための音楽鑑賞体験教室」をアルカスSASEBOで開催しました。参加した市内すべての小学5年生約2,500人は、末廣誠さん(指揮者)と九州交響楽団によるプロのオーケストラの生演奏を体験したほか、全児童による合唱や指揮者体験などを行いました。

☎文化振興課 ☎24-1111

第19回させぼ童謡コンクール

8月29日、「第19回させぼ童謡コンクール」(佐世保童謡協会主催)が佐世保市民文化ホールで開催され、幼稚園児や小・中学生など約50人37組が日ごろの練習の成果を競いました。出場者はそれぞれピアノの伴奏に合わせて美しい歌声を披露。グランプリ賞は「びっくりしちゃったの」を歌った大谷美紗希さん(庵浦小4年)が受賞しました。

☎佐世保童謡協会 ☎49-2971

日本代表選手として頑張ってください!

8月31日、「東京2009アジアユースパラゲームズ」(9月11日から13日まで東京都で開催)に水泳の日本代表選手として参加する岩本将希さん(九州文化学園高校2年)が市役所を訪れ、市長に出場報告しました。岩本さんは「自由形50m、100m」「バタフライ100m」「個人メドレー 200m」の4種目に出場予定で、「得意種目は自由形です。日本代表として一生懸命頑張ってください」と力強く意気込みを語りました。本大会はアジアの障がいのある青少年が陸上、水泳、卓球など5競技を競い合う国際総合競技大会で、14歳から19歳のアジア地域の青少年約700人が参加する予定です。

☎スポーツ振興課 ☎24-1111



歴史散歩



第531回

白南風小学校と山祇町(山祇町)

はるかに佐世保港を見渡す高台の白南風小学校。市道を挟んで、正門前に由緒ありげなたたずまいの旧家山口家があります。敷地約六百六十平方メートルの中に、築百五、六十年を数える総ケヤキ造り二階建ての本家と、昭和十二(一九三三)年の白南風小学校移転開校と同時に建てられた二階建てが隣接しています。

昭和九年から市議会議員を務めていた当主の山口儀平氏は、明治三十九(一九〇六)年に佐世保駅前を開校していた白南風小学校の移転に協力、山祇町にあった自身の所有地二万三千平方メートルを当時の金額七百万円で購入し、そのお金をそっくり使って建てたのが正門前の部分です。

現在の山口家当主、竊さんの妻美子さん(六十四歳)は「当時地元の人たちが集まる集会所がなかったの

で、いわば公民館代わりに使えるようにと、二階は九畳の間四部屋を設け、ふすまを取り払うと三、四十人の話し合いが開けるようにと儀平さんが計画したそうです」と話されました。

この家一軒分の金額で白南風小学校用地を提供した儀平氏は、日宇村大野免字天久保と呼ばれていた周辺の広大な土地を江戸時代から代々受け継ぎ、近代の発展に伴って道路など公共用地にも提供されました。

近くの山祇神社にちなんで山祇町の町名がつけられたのが昭和十二年。昭和十七年からは、今の山祇町バス停付近にあったかんがい用の大野堤から鳥帽子登山道にかけて、木造二階建て、一棟四世帯の官舎と呼ばれる海軍さん用の住宅、約五十棟ほどができました。

昭和二十年六月の佐世保空襲では山祇町の一部も被災。敗戦後、官舎は空前の住宅難の受け皿として重宝がられ、海外引揚者の再出発の拠点としても活用されたのです。

筒井隆義

